

## 2017(平成28)年度 第10回 千葉県支部役員会 議事録

日 時：2017年3月4日(土) 15:30~17:20

場 所：きぼーる 千葉市ビジネス支援センター15階 パソコン研修室

### 1. 幹事出席状況確認 (□出席、△欠席・委任状提出、■欠席)

□松井 隆支部長、□秋田義一、□秋元英郎、□今住則之、□江藤政継、■河北慶介、  
□川畑真一、□久保康弘、□熊田成人、△桑島英明、□志澤達司、□進藤秀明、□滝沢利  
治、□長見 茂、□西田 宏、△花岡善郎、△尾頭 誠、□保坂俊雄、■松本喜義、△水野  
正勝、□宮田隆夫、△山下六男、□山本陽一、△和田保久、オブザーバー：△井出光夫  
以上、委任状提出者も含め計22名(出席16名、委任状提出6名)の幹事が出席し、支  
部役員会は成立。

### 2. 議事概要 (※質問・コメントの方はカッコで表示、敬称略)

#### ・議長挨拶

役員改選が行われる。本日は28年度最後の役員会であるが、新役員の任期は7月から故、  
年度替わりに向け引き続きの対応宜しく。

#### [審議事項]

##### (1) 役員会議事録の作成について

議事録作成書記は西田幹事、議事録署名人は保坂幹事及び宮田幹事が指名・承認された。

##### (2) 平成28年度第9回役員会議事録案の確認 (資料10-1-1)

- ・原文のとおり承認された。
- ・アクションアイテム補足：地域組織活動費10%アップ申請に対し、統括本部(以下「本部」という。)側は新会長体制始動まで結論据置き意向。(松井支部長)

#### 【委員会・チーム活動報告】

##### (1) 総務委員会(山本委員長) 28年度会計1月末迄の実績報告(資料10-1-2)

・千葉県支部財政状況は年度を追い悪化の一途にある。今年度も資金ショートのため  
本部から次年度の地域組織活動費600千円を11月に前借りした。

・なお、28年度分の本部からの講演会・見学会開催、その他の補助費が約300千円  
入金予定であり、若干は改善する見込み。(それでも赤字構造体質にある。)

→打開策を協議した。(発言多数故、氏名省略)

##### ① CPD参加費の増額検討：値上げによる参加者縮減や現行1000円の決定経緯考慮

CPDは会員の継続研鑽のためにあり、増額は如何なものかの意見あり。

ACT10-1 総務委員会 及び 企画委員会

##### ② 外部向けCPD宣伝の強化 (後掲(6)6) 参照)

##### ③ 本部アピール：役員の改選があるが本部の総務・企画各委員会向け継続

ACT10-2 総務委員会

(2) 県支部幹事改選動静 (松井支部長) (資料 10-2)

・公選であり当方で把握する候補者名簿上では漸次世代交代が進む見込み。

(3) 本部に提出(2/24)した千葉県支部 28 年度活動報告の紹介 (松井支部長) (資料 10-3)

・年度を追う千葉県支部活動の充実ぶりをアピール出来たと思う。

(4) 企画委員会 (保坂委員長、熊田副委員長)

① CPD の今後の予定について (略記及びその他提案は省略) (資料 10-4)

3 月 25 日	第 45 回 CPD 支援事例研修講演会 (1)IoT 技術開発の支援(中野氏)、(2)ロボットで工事する建設業支援(中野氏)、(3)SSH 指定高校等への科学・技術教育支援(山下氏) * (3)の中では市立千葉高校 3 年生 2 名による各研究テーマ報告もある。
4 月 15 日	第 46 回トヨタ式での無駄のとり方ー動きと働きの違い。(太田氏)
5 月 20 日	第 47 回第一次・二次合格者合同祝賀講演会として「技術者倫理」(技術者教育支援チーム)
6 月	第 48 回トヨタ式モノづくりセミナー (その 2) を企画
7 月 17 日	第 49 回年次大会講演として地震の前兆現象 (榎本氏)
8 月	第 50 回 IoT 活動事例 (日立)
9 月 2 日	第 51 回震災から 6 年経った福島の実況 (高木氏)
10 月	第 52 回 AI ロボットについて

「独立技術士のノウハウ」 秋元氏からの提案は平成 29 年 12 月の予定

「南極観測の話」 白石和行氏 (国立極地研究所 所長) は平成 30 年 1 月の予定

(5) 広報委員会 (川畑委員長) (資料 10-5)

・千葉県支部 PR 資料の一括管理提案 各委員会・チームで作成したパンフレット類の電子データを Web サイトの資料庫に保管し、印刷物は事務所に保管する。

i) Web サイト管理 (期限切れ情報アラームを含む) は従来どおり広報委員会が行う。

ii) 電子データファイル名にはタイトル/委員会・チーム名/作成日/保存期限 必須  
→以上が承認された。

・参考) 千葉県支部会員地理分布図(資料中) : 重心は船橋付近

→CPD 開催地もこれを反映し東葛地区実施の頻度を増やすべき (川畑、秋田両幹事)

**ACT10-3** 総務委員会 及び 企画委員会

・県支部会報第 5 号の発行は 3 月末予定。

(6) 活動推進委員会 (江藤委員長) (資料 10-6)

・県庁技術士会勉強会(29. 3. 8(火))にて千葉県支部紹介及び下記テーマ講演予定。前回予報

① 「水素エネルギー社会」宮田幹事 (化学、総合技術監理)

② 「経営工学とは、その内容と出会い」志澤幹事 (経営工学)

③ 「県支部の理科教育支援活動+官公庁 SE アレコレ」西田幹事 (情報工学)

1) 防災支援チーム (江藤チームリーダー) (資料 10-7)

・第 9 回防災フォーラム(29. 2. 5(日))報告 場所 : 佐倉市志津コミュニティセンター大ホール

主催：ユーカリが丘地区協議会及び技術士会千葉県支部

演題：地震発生メカニズム 講演者：木村学 東京海洋大学教授

i)出席者多数で盛況。アンケート結果の中には「技術士会の紹介は知らない」との辛口意見も1件あったが、講演内容については難しいテーマをわかり易く説明との由、大好評。

→のぼりが役立っていた。(松井支部長)

- ・船橋市市民活動サポートセンターにチーム名でH29年度から活動団体登録 S0760 既登録の千葉県支部科学・技術、理科教育支援チーム S0239 と合わせ県支部活動全般につき フェイスFACE(船橋駅南口そば)3F会議スペース活用の活発化を乞う。(広報委員会は隔月頻度で委員会打合せに既活用中)

#### 2) 技術相談チーム(滝沢チームリーダー)(資料10-8)

- ・千葉市産業振興財団の窓口が4月に門田氏から梶氏に交替する予定。

#### 3) 企業支援チーム(志澤チームリーダー)(資料10-9)

- ・アナログ回路、高周波電源に関する講習依頼(千葉市都賀の某企業)あり。

→同報メールにて候補者を募集する。 ACT10-4 広報委員会及び企業支援チーム

#### 4) 技術者教育支援チーム(進藤幹事)(資料10-10)

→倫理教育研究会活動の場をもっと広げる頃合いか。(松井支部長)

#### 6) 産学官連携チーム(宮田チームリーダー)(資料10-11)

- ・産業人クラブ事務局長を兼ねている日刊工業新聞千葉支局長武田氏への県支部活動紹介の件(前回からの継続事項)
- ・CPDは以前から選択し企業への参加を紹介中(熊田幹事)  
CPDは技術士の研鑽が目的であり、企業への参加案内や日刊工業新聞社への活動紹介は企画委員会で検討すべき(宮田幹事)

→防災フォーラムユーカリが丘事例は紹介すべき好材(松井支部長)

→CPD計画、全般年度計画等を提示し感触をさぐる(長見幹事)。

ACT10-5 産学官連携チーム、企画委員会、広報委員会

#### 7) 科学技術・理科支援チーム(西田チームリーダー)(資料10-12)

- ・恒例の青少年のための科学の祭典(29.6.10(土)-11(日)@きぼーる)に本年も出展参加準備中。別途参加支援者を公募する。
- ・別に無電池ラジオ製作は「チャレンジング SHIRASE」(29.5.27(土)-28(日))(この時期では初めて)出展予定。京葉工業高校等の協力内諾を得て既手配中。この行事に年5回参加するのが目標。(今住幹事)

### 3. その他

#### (1) 千葉県技術士会の保管文書の整理(山本総務委員長)

- ・キーボックスに5年間保管していた首記ダンボール二箱を事務所に引き戻した。県支部設立時関係資料等があるが、総務委員会が取捨整理し不要分破棄を漸次すすめる。

#### (2) 参考情報：広報コンサルタント石川女史活躍のこと(秋田幹事)

- ・CPD(28.9.3(土))「過去の災害情報から学ぶ」講師の同女史が先日全国知事会にて同テーマを伸び伸びと講演されていた。500千円/講演の人気者を招聘したCPDの質高し。

(3) 県支部 HP 等への賛助会員会社 PR 枠設置の検討状況  
→総務委員会預かりとして検討中。本部に確認する等詰めていく。ACT10-6 総務委員会

以上

[配付資料]

- (資料 10-1-1) 2016(平成 28)年度 第 9 回千葉県支部役員会議事録 (案)
- (資料 10-1-2) (千葉県支部) 収支計算書、財産目録、貸借対照表
- (資料 10-2) 平成 29 年度 千葉県支部幹事立候補者
- (資料 10-3) (統括本部提出文書控え) 平成 28 年度「支部の活動」
- (資料 10-4) 企画委員会報告
- (資料 10-5) 広報委員会活動報告
- (資料 10-6) 活動推進委員会報告
- (資料 10-7) 防災支援チーム報告
- (資料 10-8) 技術相談チーム報告 技術士による「技術相談」日程表
- (資料 10-9) 企業支援チーム報告
- (資料 10-10) 技術者教育支援チーム (倫理教育研究会) 報告
- (資料 10-11) 産学官連携チーム活動報告
- (資料 10-12) 科学技術・理科支援チーム活動報告

議事録作成者

議事録署名人 (署名捺印)

西田 宏

松井 隆

保坂俊雄

宮田隆夫